

HP ホームページを参照

1 第65回社会を明るくする運動



7月、8月は「社会を明るくする運動」の強化月間です。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

秩父郡市内では、秩父地区保護司会・更生保護女性会によるポスターの掲示、あめ葉師での啓発運動などを展開しています。

秩父地区保護司会事務局
(秩父市社会福祉協議会内)
☎2510462

2 戦没者等のご遺族の皆さんへ — 第十回特別弔慰金が支給されます —

戦後70周年に当たり、今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、

国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に第十回特別弔慰金として記名国債が支給されます。

対象 戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日において、公務扶助料や遺族年金等を受ける方がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人です。

1. 弔慰金の受給権者
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の死亡当時、生計関係を有しており、かつ、戦没者等と氏が同じである①父母、②孫、③祖父母、④兄弟姉妹
4. 右記3以外の①父母、②孫、③祖父母、④兄弟姉妹
5. 右記1〜4以外のご遺族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた三親等内の親族

請求期限 平成30年4月2日
請求手続 社会福祉課または吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課
☎社会福祉課 2515204
吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課

吉田 ☎7216082
大滝 ☎5510101
荒川 ☎5412116

3 デング熱に注意しましょう

昨年、国内でデング熱に感染した人が確認されました。デング熱は蚊を介して感染するもので、人

から人へ感染することはありません。また、感染しても重症化することはまれです。蚊に刺されてから3〜7日程度の間は、高熱のほか、頭痛、目の痛み、関節痛の症状が見られた時は、早めに医療機関の診察を受けてください。

蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意してください。また、蚊の幼虫の発生源を作らないようにしましょう。

4 ブランクのある看護職の 再就職を埼玉県が応援！

県では、もう一度働いてみたい看護職の方の職場復帰を応援しています。ブランクがあっても自信を持って勤務が続けられるよう、再就職が決まった病院等での3か月の充実した実務研修によりサポートします。

また、実務研修を実施できる医療・介護施設も募集しています。(県から助成があります。)

ナースセンターでは、再就職に向けた技術講習会(3日間)も行っていきます。

応募先 埼玉県看護協会ナースセンター ☎048182417266
☎埼玉県医療整備課 048183013543

広告

広告

5 文化体育センター 夏休み臨時開館

文化体育センターでは、夏休み期間中の7月～8月の火曜日は営業します。どうぞご利用ください。
臨時開館日 7月～8月の火曜日（7月14日を除く）

開館時間 午前9時～午後5時

※火曜日以外は通常どおり午前9時～午後9時まで開館します。
※日時によっては、団体予約等で利用できない種目があります。

☎文化体育センター ☎24-4004

6 「秩父市納税コールセンター」 を開設いたします

市で委託した民間会社のオペレーターが、納め忘れなどにより納期限が過ぎても納付が行われていない人や、納付確認が取れていない人に対し、電話で納付の呼びかけを行っています。

開設時間

月～金曜日…午前9時～午後8時
土・休日…午前9時～午後6時

対象税目 市・県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税

電話番号 0120-1101-513

※納税コールセンターによる還付金の案内やATM（現金自動預払機）の操作等の案内をお願いすることは一切ありません。不審な点などがありましたら、取

納課へお問い合わせください。
☎取納課 ☎22-2210

7 5年以上、無事故・ 無違反の方を表彰

●秩父・大滝・荒川地区の方

受賞資格 秩父地方交通安全協会の会員で、10年以上の運転免許許験を有し、過去5年以上継続して、無事故・無違反の模範運転者
申込受付 7月21日(火)～8月28日(金)
必要書類

- ・優良運転者表彰申請書
- ・無事故・無違反証明書
- ・交通安全協会会員証

表彰式 10月10日(土)午後2時～
横瀬町民会館

☎秩父地方交通安全協会(秩父警察署内) ☎23-7044

8 一定期間経過した 水道メーターを無料で取り替え

秩父市指定給水装置工事事業者の係員が、市発行の腕章および身分証明書を携帯のうえ伺います。

なお、建物の増改築で水道メーターが建物の下にある等、交換が困難な場合、事前に給水工事事業者へご相談し、交換可能な状態にしていたください。

※詳細は、市HPをご覧ください。

取替え業者 給水工事事業者

取替え期間 8月～平成28年1月

☎水道お客様サービスセンター
☎25-5221

9 障がい者向け保養施設 「埼玉県伊豆潮風館」 ご利用ください

所在地 〒413-0231 静岡県伊東市富戸字先原1317-89

申込期間

【障がい者およびその家族】利用予定日の6か月前の月の初日から【右記以外の65歳以上の高齢者や一般県民】利用予定日の3か月前の月の初日から

※宿泊料金や食料料金など、詳しくは左記へお問い合わせください。

☎・☎・FAX：はがきで、埼玉県伊豆潮風館へ

☎0557-151-1504

FAX 0557-151-3436

HP 「伊豆潮風館」で検索！

10 司法書士による 「全国一斉養育費相談会」 ～子どもの笑顔のために～

埼玉青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会では、養育費に関する電話相談会を開催します。

とき 8月2日(日)

午前10時～午後4時

相談電話番号

0120-1567-301

相談料

無料

※秘密は厳守します。

☎埼玉青年司法書士協議会
☎048-969-5511

広告

**11 交通事故被害者のご家族へ
援護一時金を給付します**

埼玉県交通安全対策協議会では、県内在住の交通遺児等(※)を対象に、援護一時金を給付しています。
※18歳以下で保護者(一方または双方)が交通事故(陸海空全ての交通事故が対象)により、死亡または重い障がいを負った方

対象 平成26年4月1日以降に交通遺児等となった県内在住の方
給付額 子ども1人につき10万円(1回のみ)
給付時期 10月または平成28年4月
申請書類 市民生活課、保育所、学校等で配布
提出期限 10月支給分↓8月31日(月)まで
平成28年4月支給分↓平成28年2月29日(月)まで

提出先 みずほ信託銀行浦和支店に郵送または持参
〒330-0063さいたま市浦和区高砂2-6-18
☎048-822-0191
☎048-830-2958

12 中小企業退職金共済制度

この制度は中小企業退職金共済法に基づき設けられた国の制度で、運営は、(独)勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部が行っています。

毎月の掛金は口座振替によって自動的に引き落とされ、退職金は機構から直接退職者に支払われま
す。簡単な手続きで、従業員の方
の退職金制度を設けることができ
ます。また、掛金に対し一部助成
制度があります。

①国の助成

対象	内容
新しく加入する事業主	掛金月額2分の1(従業員ご上限額5,000円)を加入後4か月目から1年間助成します。
掛金を増額した事業主	増額分の3分の1を増額月から1年間助成します。(ただし、増額前の掛金月額が18,000円以下などの条件あり)

②市の助成

対象	内容
新しく加入する事業主 ※再加入は対象外	1か月の掛金の20%以内(従業員ご上限額1,000円以内)を加入月の属する年度の翌年度から連続した3年間補助します。

加入を検討する事業所を対象に、共済事業本部職員が直接訪問して相談に応じます。

**13 プレミアム付物産観光券
「埼玉・MO・TE・NA
・SHI物産観光券」を販売**
☎03-6907-1234
市役所商工課☎25-5208

埼玉県では、土産品の購入や県内の観光施設、旅館やホテルで使えるプレミアム付物産観光券「埼玉・MO・TE・NA・SHI物産観光券」を販売しています!

5,000円分を4,000円で購入することができ、平成28年1月末まで県内各地で利用することができます。

物産観光券は、全国のローソン各店舗や大宮ソニックシティ2階「埼玉県物産観光館そびあ」などで購入することができます。

☎048-871-6984
HP <http://www.saitama-onotenashi.jp>

**14 サマージャンボ宝くじ
1等・前後賞合わせて7億円!
サマージャンボミニ
7000万と同時発売**

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

発売場所 全国の宝くじ売場
発売期間 7月8日(水)〜31日(金)
抽せん日 8月11日(火)

15 農薬散布を実施します

水稲の病害虫防除のため、太田、伊古田、小柱、蒔田、田村にて、ラジコンヘリコプターによる農薬散布を行います。

とき 8月7日(金)
午前5時〜9時ごろ
問い合わせ先 ちちぶ農協営農経済部
☎63-12020
市役所農政課☎25-5210





16 第12回案山子祭り
「かかし」を募集

展示期間 7月26日(日)～9月27日(日)
展示場所 吉田フルーツ街道沿線
対象 個人・団体・会社・小中学生等

作品規定 高さ1mの杭に固定し、自力で立つこと(作成費自己負担)
※優秀作品を表彰します。

17 放送大学平成27年度第2学期
(10月入学)学生募集

放送大学は、テレビやインターネットなどを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史など幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代の方が学んでいます。

受付期限 9月20日(日)まで
※無料で資料を送付します。
問 放送大学埼玉学習センター
〒330-0853さいたま市大宮区錦町682-12
☎048-650-2611
HP 「放送大学」で検索!

18 身体障害者を対象とした
埼玉県職員採用選考

受験資格 県内在住の昭和60年4月2日～平成10年4月1日生まれで、身体障害者手帳(1～6級)を有する者

募集職種・人数 一般事務・9人
第1次選考日 10月18日(日)
受験案内配布開始日 7月1日(水)
受験案内配布場所 埼玉県人事委員会事務局(さいたま市)、県各地域振興センターなど

※埼玉県人事委員会事務局HPに掲載あり、郵送配布可

19 地域密着型介護サービス
事業者を公募します

平成28年度に整備を行う事業者を募集します。

対象となる事業内容
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護
・夜間対応型訪問介護
・認知症対応型通所介護
・小規模多機能型居宅介護
・看護小規模多機能型居宅介護
・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

問 高齢者介護課 ☎25-5205
※詳しくは市HPをご覧ください。



20 うずたまの舞体操教室
追加募集

とき 7月19日～10月18日の原則第1・3日曜日、午後6時30分～8時30分(全7回)

講師 呼吸法研究会
定員 15人(先着順)
申 問 荒川公民館

21 文化体育センター
骨盤体操&
ボディストレッチ教室

とき 8月7日～9月25日の金曜日、午後1時30分～3時(8月28日と9月18日を除く全6回)

定員 80人(先着順)
申込開始 7月24日(金)
参加費 2,000円
申 問 参加費を添えて文化体育センター(☎24-4004)へ
(午前9時～午後5時、7～8月の期間は、7月14日(火)のみ休館)



広告

22 赤十字 災害時高齢者生活支援講習

とき 9月27日(日)
午前9時30分～正午

ところ 福祉女性会館

対象 規定時間参加できる方

定員 20人(抽選)

内容 災害が起こったときに気をつけたい症状、役立つ知識と技術について

受講料 100円(保険料)

講師 日本赤十字社健康生活支援講習指導員

申込 8月17日(月)までに社会福祉課(☎25-5204)へ

23 久那町会連絡協議会主催 健康講演会 「相撲と我が人生」

とき 7月29日(水)
午後7時～8時30分

ところ 久那公民館集会室

講師 宮本 一輝氏(元大相撲幕内関取「剣武」)

参加費 無料(事前申し込み不要)

申込 久那公民館☎22-1495

24 食の安心・安全講習会

とき 8月27日(木)
午前10時50分～11時50分

ところ 荒川保健センター

内容 埼玉県食品安全課職員による講話「安全なおやつと飲み物の選び方」子どもの健康・生活に

役立つ情報をお伝えします。
対象 市民(乳幼児の保護者やその他興味のある方等)

定員 20人

参加費 無料(筆記用具持参)

申込 8月20日(木)までに☎で荒川保健センター(☎54-2231)へ

25 親子で学ぶ 森と水の学校2015

大人は講演会、子どもは森と水

についてのいろいろな体験(ワークシヨップ)で、親子で森と水について学びます。

とき 7月26日(日)
午前10時～午後0時30分

ところ みどりの村若者センター

講演会

内容 「森と水を守るために私たちにできること」荒川上流に暮らすものとして

講師 水ジャーナリスト橋本淳司氏

対象 大人(中学生以上)

定員 50人(参加無料)

参加費 無料(参加無料)

申込 ワークシヨップ

内容 荒川のジオラマ、せっけんで上履き洗い、木を感じるツアー、竹のスプーン作り等

対象 幼児から小学生まで
定員 50人
参加費 300円(材料費等)
申込 森と水の学校実行委員会
生活クラブ生協秩父支部 加藤
☎090-8892-4427

26 第2回健康づくり教室

とき 7月24日(金)
正午～午後1時30分

ところ 秩父生協病院

内容 健康運動指導士による運動指導(「ストレッチ」「ちぢぶお茶のみ体操」「正しい姿勢のとり方)で、大腰筋を鍛える動きをプラスし、ウォーキングの質を向上しましょう。運動終了後、管理栄養士監修のカロリー控えめ、塩分3g以下のバランス食ランチをお召し上がりいただきます。

定員 15人(事前申し込み)

参加費 500円(昼食代)

申込 秩父生協病院☎23-1300

27 県立特別支援学校 埴保己一学園 教育相談会・学校公開

教育相談会

とき 8月22日(土)【午前の部】午前10時～正午、【午後の部】午後1時30分～3時30分

申込 締切 8月7日(金)

学校公開

とき 9月11日(金)午前9時10分～午後0時30分

申込 締切 9月4日(金)

※相談、見学は随時お受けします。

申込 埴保己一学園特別支援学校埴保己一学園相談支援部(川越市笠幡85-1)

☎049-231-2121

☐soudan@mo-sb.spec.ed.jp

28 行政書士による 「成年後見・相続・遺言」に関する無料相談会

とき 7月18日(土)
午後1時30分～4時30分

ところ 地場産センター5階

内容 成年後見・相続・遺言に関する動向・制度の仕組み、手続きの方法、日頃抱えの問題等

相談員 行政書士(5人程度)

※事前予約も可能です。

申込 (一社)コスモス成年後見サポートセンター 埼玉県支部
☎048-833-0647

小河☎26-5216 ☎26-5206

29 「荒川源流!」いかだコンテスト

この夏、手作りいかだで荒川に挑戦!約200mのコースをタイム・独創性で競います。ぜひご覧ください。(観覧無料)

※参加者の募集は締め切りました。

とき 8月2日(日)
午前10時～午後4時30分

同日開催イベント

秩父消防本部による水難救助訓練

・どじょうつかみどり(無料)

・河原で宝さがし(無料)

・まんまるまつり(手作り雑貨・軽食等の販売)

申込 (公社)秩父青年会議所☎22-4411 (秩父商工会議所内)

**35 第4回秩父緑陰大学
夏季公開講座**

とき 7月26日(日)受付…午後1時～、あいさつ・講義…1時15分～4時30分(予定)

ところ 歴史文化伝承館2階ホール

内容 ①岩手県立大槌病院(大槌病院院長・岩田千尋氏)②からだの研究4(学長・宮前錠二氏)③科学や技術を学ぶと何が創(造)れるのだろうか(豊橋技術科学大学特命教授・柴崎一郎氏)

対象 一般(事前申し込み不要)
参加費 無料(飲料水は各自持参)
問近藤 ☎78-10422

**36 8月1日～7日は「水の週間」
浦山ダム見学会
大切な水を知る1日しよう**



とき 8月2日(日)午前10時～午後4時
ところ 荒川ダム総合管理所(浦山ダム)

内容 ダム内部見学、巡視船の乗船による湖面巡視等(それぞれ約1時間)

参加費 無料(事前申し込みが必要、先着順)
申・**問**住所・氏名・年齢・性別・電話番号を、**☎**・**FAX**・**郵送**・**☒**で
水資源機構荒川ダム総合管理所総務課(〒369-11801荒川久那4041 ☎23-11431 FAX23-18340)へ

7912)へ
☒ arakawasoukan@arakawadam.org
※☎での申し込みや問い合わせは、平日午前9時～午後5時

37 みどりの村

●そば打ち体験
とき 8月16日(日)午前10時～正午

定員 28人(抽選)
参加費 1,000円
申込期限 8月7日(金)(必着)
●布ぞり作り体験
とき 9月6日(日)
午前10時～午後3時

定員 10人(抽選)
参加費 1,000円
申込期限 8月21日(金)(必着)

申・**問**往復はがき(催し名・参加者全員の住所・氏名・連絡先・年齢を記入)を、みどりの村管理事務所(〒368-10101小鹿野町下小鹿野27 ☎75-13441)へ

38 県民の森を管理人と歩こう

埼玉県民の森では季節ごとに咲いている山野草や樹木などを県民の森管理人の案内で探索します。

とき ①7月18日(土)②8月16日(日)、午前9時30分～正午
対象 小学生以上(定員10人、申込順、小学生は保護者同伴)

参加費 300円
申込期限 ①7月15日(水)②8月12日(水)
申・**問**☎で埼玉県民の森(☎23-18340)へ

**地域包括
支援センターだより**

介護予防で
いつまでもハツラツと

問 秩父地域包括支援センター
☎22-2582

**地域で増やそう
認知症サポーター**

～広げようオレンジリングの輪～
認知症サポーターとは

認知症サポーターという言葉に耳にしたことがありますか？
認知症サポーターとは、認知症サポーター養成講座を受講し、認知症に関する正しい知識や理解を身に付けた支援者のことです。

1時間半程の講座の中で、認知症についての基本的な知識や、症状・場面に応じた対応の方法などを学びます。
認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。自分の大切な家族や身近な人が、もしも認知症になったら…。

その人のために何ができるか考へること、認知症を知り、正しい知識を持つことが認知症サポーターへの第一歩です。

認知症サポーターの役割

認知症サポーターは、自分のできる範囲で認知症の人やその家族の応援者となります。街や職場で認知症の人を見かけた時にさりげなく声をかける、認知症について学んだことを家族や知り合いに伝えるということも活動の一つとなります。

決して、難しいことや特別なことをするわけではありませんが、認知症の人やその家族が安心して生活できるよう、地域で温かく見守るといった大切な役割を担っているのです。

オレンジリング

認知症サポーター養成講座を受講し、サポーターになると、オレンジ色のブレスレット『オレンジリング』が配布されます。オレンジリングは、認知症の人の応援者であるという目印です。

こうした応援者が一人でも多く増えることが、認知症になっても、地域のサポートや見守りを受けながら安心して暮らせる街づくりに繋がっていくのです。皆さんも、オレンジリングを広げる活動に参加してみませんか。

地域包括支援センターでは、認知症サポーター養成講座を希望される、グループや団体へ講師の派遣をしています。会社やサークルの集まりなどで、認知症サポーター養成講座の開催の希望がありましたら、地域包括支援センターまでお問い合わせください。